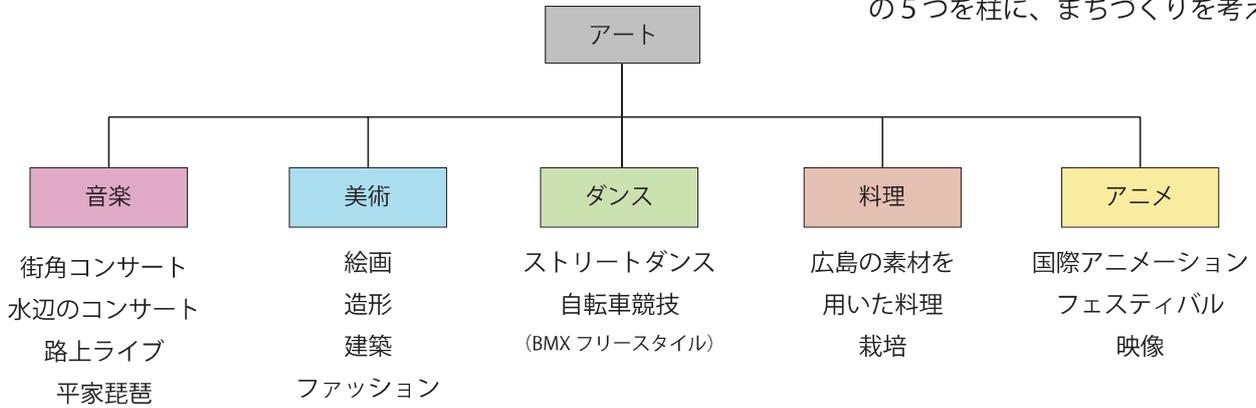


アートによる

縦のつながり、横のつながり。

音楽・美術・ダンス・料理・アニメ
の5つを柱に、まちづくりを考える



縦のつながり

- 世代を超えたコミュニケーションを。
(ダンスの上手な小学生が、大学生に交じって一緒に踊る)
子供も大人も、お互いが(技術面で)刺激し合う。

横のつながり

＝市民球場跡地と市内とのネットワーク

跡地の徒歩圏内でアートに関連する活動をイベントなどで結ぶ。
大きなイベントの際には、西飛行場や広大跡地も利用し市内全体を盛り上げる。



- 周辺地域と関連性を持たせ、広島市内全体を盛り上げる！

- ▷音楽やダンスなどのアート活動を通して
 - 街角コンサート
 - 平和公園の川沿いでの路上ライブ
 - 市内のライブハウス
 - 大きな空き地を利用したコンサートや大会を行う(広大跡地、西飛行場など)
- ▷フラワーフェスティバルやフードフェスティバルなどの祭りやイベントを通して
 - 市民球場跡地を特設会場として、イベント時の回遊性を高める。
- ▷農園を通して
 - いま、若者の中で農業がブームに。そこで市民球場跡地の一部に農園を設け、野菜などを栽培する。収穫した野菜は近隣のレストランに持っていきと調理してもらうことができる。

回遊性が生まれる
||
市電やバスなどの
利用者増加

アートでつながる街

跡地を5つのゾーンに分け、それぞれに適した空間をつくる。またゾーンをつなげる施設やストリートを設け、コミュニケーションの場にする。



川沿いにオープンカフェを展開



金曜日の夜は上映会を行うなど曜日ごとにイベントを企画する。



床面のLED
夜間も明るく美しい空間に。
通りの床面にLEDを設置する。
(東京国際空港第2旅客ターミナル 展望デッキ)



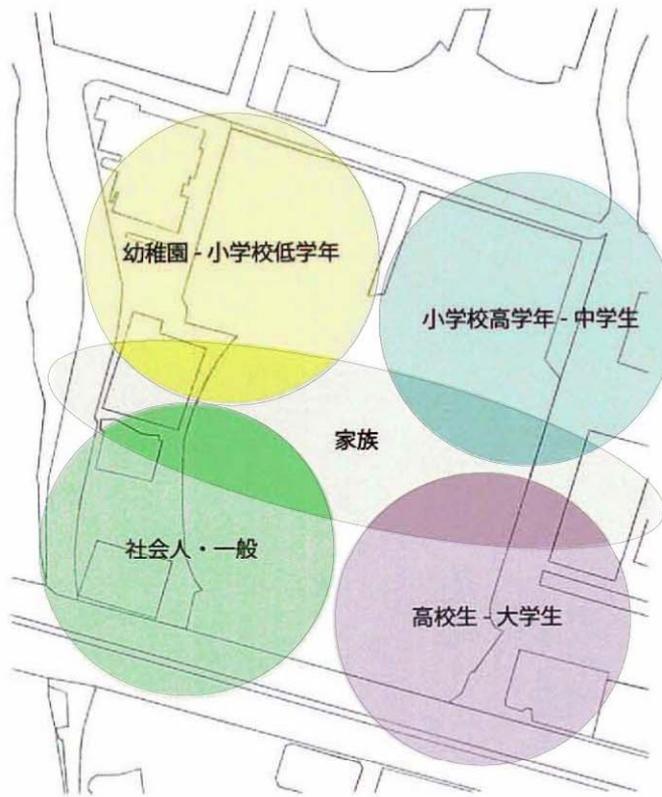
打ち水プラットフォーム
3mmの薄い水盤により、薄く流れる水の上を歩く。「水の都」にちなんで。
(ほたるまち 屋上庭園)



都市 × 農園

一部に農園を設け、若者が野菜を栽培し、収穫するまでの一連を体験できる空間を確保する。収穫期にはイベントを開催し、収穫した野菜をみんなで調理して食べる。この体験を「食育」につなげる。

zoning: 市民球場跡地



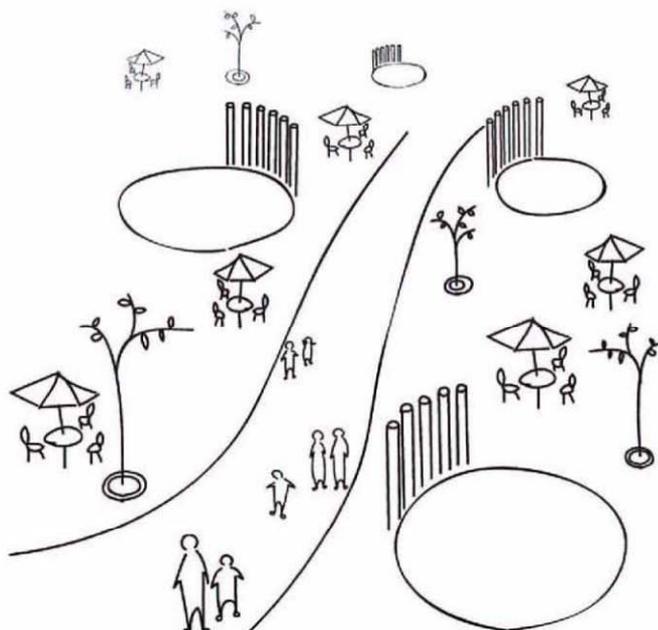
こども文化科学館のような
体験型の学習空間

修学旅行生も利用できるような
広島文化が体験できる施設空間

サークルのような感覚で集まれる
路上ライブやストリートダンスの空間

会社帰りにふらっと立ち寄る
カフェや映画

休日などに家族で楽しめる
農園やコンサート



アートを楽しむストリート

